

(様式 1)

平成 1 3 年 度 授 業 計 画

学校名： 岐阜市立陽南中学校

月	授業者	教科・単元等	主なねらい
1月	日比 光治	数学「三角形と四角形」 平行線間の距離に着目すると、面積が等しい図形をつくることができることを、PC のシミュレーションソフトを利用して調べる。	○授業のねらい 平行線間の距離に着目すれば、形は異なっているにもかかわらず面積の等しい図形をつくることを見出し、それを活用して様々な問題を解決することができる。 ○IT 活用のねらい PC のシミュレーションソフトにより、図形をリアルタイムに動かすことができる。動きをとらえた図形の変形の様子を視覚的にとらえさせたい。
2月	3年生 全担任	総合学習「とびら」 3年生の生徒全員による研究発表会。生徒たちが1年間かけて追求してきた自分のテーマを PC などのプレゼンテーションソフトを活用し発表をする。	○授業のねらい 1年間の研究の成果を後輩たちに発表することで、聞き手を意識した情報発信の仕方を身につけることができる。 これまでの追求を振り返り自信を持つことで、今後の様々な課題への追求の意欲を持つことができる。 ○IT 活用のねらい プレゼンテーションソフトなどの活用により、より効果的な発表ができる。
3月	国府田珠実	選択音楽「作曲コース」 これまでに作曲の基礎学習と実際に作品を作る活動を行った。本時はこれをもとにPCでMIDIデータを作成し、ホームページからの発信に取り組む。	○授業のねらい： 自分たちの作品を多くの人に聞いてもらうことで、自分の作品を見直しより質の高いものを目指そうとすることができる。 ○IT 活用のねらい： データ入力により記譜の学習の復習ができる。また、音色や調、速度などを即座に変更することができるため、よりイメージに沿った作品にすることができる。さらにホームページで発信するという目標を持たせることで、作品をより美しく仕上げていこうという意欲を引き出すことができる。